

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 実施計画書 (例)

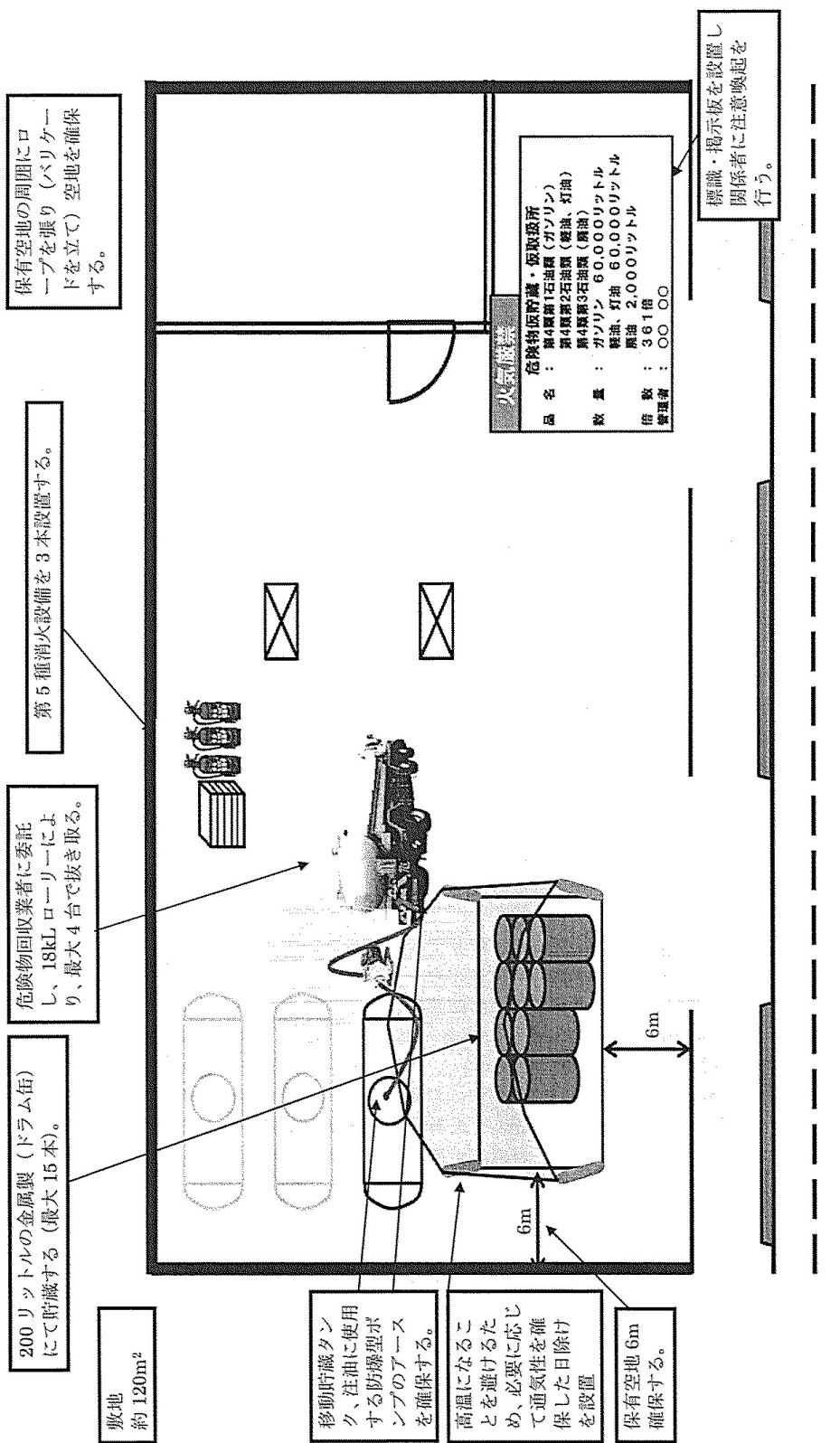
令和〇〇年〇〇月〇〇日

住所 浜松市〇区〇〇町〇〇番地
届出者 氏名 浜松 次郎
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

貯蔵・取扱場所	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇				防火地域別	用途地域別
					指定なし	指定なし
貯蔵・取扱いに 使用する部分の 概要	屋 内	敷地面積	m ²	屋 外	敷地面積	〇〇 m ²
		建築面積	m ²		敷地の概要	〇〇工場敷地 〇m×〇m
	建物の概要					
危険物の種別 品名及び数量	<p>第四類第一石油類 (ガソリン) 〇〇リットル (〇KL×1基) 第二石油類 (軽油、灯油) 〇〇リットル (〇KL×各1基) 第三石油類 (廃油) 〇〇リットル (〇KL×1基) 指定数量の 〇〇 倍</p>					
目的	<p>震災等により地下タンク貯蔵所等が損傷した場合に、危険物の流出を最小限におさえることを目的に、被災した地下貯蔵タンクから危険物回収業者が所有する防爆型ポンプを用いて移動タンク貯蔵所及びドラム缶への燃料の注油 (抜き取り) を行う。</p>					
貯蔵・取扱いの 方法	<p>1 危険物回収業者に委託し、〇KL ローリーにより最大〇台で抜き取る。 2 200 リットルの金属製容器 (ドラム缶) にて最大〇本を別に貯蔵する。 3 ドラム缶の貯蔵場所には保有空地を〇m確保する。 4 高温になることを避けるため、通気性の良い日よけを貯蔵場所に設置する。 5 危険物の抜き取りには、業者が使用する防爆型ポンプを使用する。 6 標識・掲示板を設置し、関係者に次の事項について注意喚起を行う。(「危険物仮貯蔵、仮取扱い所」「品名・数量・倍数」「火気厳禁」) 6 転倒防止のため、集積したドラム缶をロープ等で支持物に固定する。 7 室内への出入り管理及び使用時以外の施錠管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。 8 作業前と作業後に点検を実施し、その結果を記録する。</p>					
安全対策	<p>1 移動タンク貯蔵所、注油に使用する防爆型ポンプのアースを確保する。 2 危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者が行う。 3 危険物を取り扱う者は、静電安全靴を使用する。</p>					
消防設備の状況	第5種消火設備 粉末消火器〇本					
管理責任者 (危険物 取扱者)	住所・氏名	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇 浜松 太郎				
	免状種類等	乙種4類 / 交付年月日 H27.1.1 / 交付番号 00001 / 交付知事 静岡				

備考 位置・構造・設備及び付近50m以内の公衆集合所、その他住宅等を記入した見取図を添付してください。

別図 仮貯蔵・仮取扱い実施計画書（地下貯蔵タンクからの燃料等の抜取り、ドラム缶等による燃料等の貯蔵の安全対策の例）



（以下に示す）